

危 津波警報をドローンで海上へ届ける 「津波避難広報システム」の運用を開始

千葉県一宮町（1万2300人）は、津波災害対策として、サーファーや釣り人、住民等の安全を確保するため、ドローンを活用した「津波避難広報システム」を導入した。ブルーイノベーション（株）の「BEPポート」防災システムを活用したもので、Jアラートと連動し、津波注意報以上が発令されるとドローンが自動的に発進し、上空からスピーカーで避難を呼びかけながら現地の映像を撮影する。

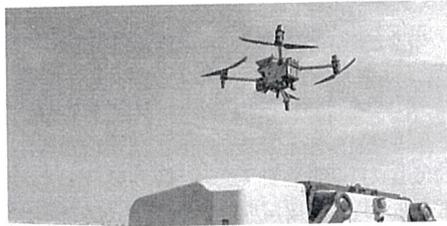
町は、延長約7.5kmの海岸線と多数のサーファーや観光客を抱える土地柄から、津波発生時の避難誘導に課題を抱えてきた。そこで、人手を介さずに避難指

示を海上にも速やかに届けるとともに、現地の状況把握と初動対応の迅速化を図るため同システムの導入に至った。

ドローンポート（離着陸用格納設備）は、一宮町役場と町立東浪見小学校の屋上に設置した。

●一宮町総務課

☎0475・42・2112



しいと2000個作成した。25年度3歳児健診の対象者に無料で配布するほか、同妊産婦歯科健診の受診者に先着順

で無料配布することになっている。

●豊川市元氣なとよかわ発信課
☎0533・89・2111

男女 女性リーダー育成の 社外メンター制度を創設

栃木県（191万6800人）は、女性リーダー育成のための社外メンター制度を設けた。

管理職やリーダーを目指す女性社員（メンティー）に対して、経験豊富な企業の女性管理職などを社外メンターとしてマッチングする仕組みで、管理職になる上での不安を解消し、意欲醸成やキャリアアップの気づきにつなげるのがねらい。24年度には10組のペアが成立している。

●栃木県人権男女共同参画課
☎028・623・2323

教 AI図書検索サービスの 実証実験を実施

富山県魚津市（3万9300人）立図書館は、AIを活用した図書検索サービス「図書館AIコンシェルジュ」の実証実験を実施した。

各種AIシステムを開発しているタケロボ（株）が提供した

システムを使った実証実験で、専用端末に音声もしくはタッチ操作により探している本や希望の本を入力すると、AIが該当する本、関連する本を図書館の蔵書からピックアップし紹介してくれる仕組み。「油絵を始めたい」「サッカーが上手になりたい」など、あいまいな表現でもAIが検索してくれる。図書館蔵書一覧があれば、すぐに同システムが導入できることから、利用者のサービス向上や図書館職員の負担軽減につながる」と期待されている。

●魚津市立図書館
☎0765・220462

総 採用候補者名簿の 有効期間を延長

千葉県（631万2000人）は、25年度職員採用試験から、採用候補者名簿の有効期間を1年から3年に延長する。採用試験合格後に、大学院進学・留学・民間企業への就職等を経たのち県への就職を可能にするもので、個人のキャ

リアプランに合わせた採用時期を選択できるようにする。対象は、上級試験の全職種、資格免許職のうち獣医師・薬剤師・保健師・管理栄養士（病院局に勤務する薬剤師及び管理栄養士を除く）。

●千葉県人事委員会事務局 用課
☎043・223・2110

保 保育士の 奨学金返還を支援

金沢市（44万5000人）は、「保育士等奨学金返還支援事業」を始めた。雇用開始時点で30歳未満で、25年4月1日以降に市内の保育所・認定こども園・幼稚園に採用され、保育士・保育教諭・幼稚園教諭・看護師として常勤で勤務している市民が対象。自ら奨学金を返還し、類似の補助制度の補助を受けていないことを要件として、年額で24万円を限度に、最長10年間支援する。

●金沢市保育幼稚園課
☎076・220・2111